

佐賀大学保健管理センター
自己点検評価報告書

平成 19 年度

佐賀大学保健管理センター
佐賀大学学生生活課

平成19年度保健管理センター自己点検評価報告書

I. 部局等の目的・目標

保健管理センターは、本学の学生及び教職員の健康の保持増進を図るため、保健管理に関する専門業務を行う施設として設置されたものである。その目的を達成するための主な業務は以下の通りである。

1. 定期健康診断

4月から5月にかけて定期健康診断を行う。定期健康診断の対象者は、学部学生・大学院生・研究生等、本学に在籍するすべての学生が含まれる。日程などは、各学部ならびに全学教育センターに提示し、必ず受診するように情報を提供する。なお、未受診者には健康診断書の提出を求めることもある。

2. 特別健康診断

体育大会出場選手のためのスポーツ学生健康診断、放射性物質取り扱い学生のためのR I 検診などがある。未受診者は大会への出場や実験への参加が許可されない場合がある。特にR I 検診未受診者は、1年間、R I 取り扱い実験への参加が許可されない。

3. 健康相談

身体的な健康についての相談はいうまでもなく、修学上の問題や対人関係の問題など、心理的・精神的健康についての相談も行われている。健康相談は、内科医・精神科医など医師の担当で、より良い学生生活のための助言・指導が行われる。相談内容など個人の秘密は厳重に保護されている。安心して相談できる体制が整っている。身体的健康相談は予約なしに、いつでも受けられるが、心理・精神面での健康相談は予約制をとっている。

4. 応急措置

実験実習・体育実技・課外活動などでケガをしたり、発熱・腹痛など病気にかかった時は、保健管理センターで応急措置が受けられる。保健管理センターでの治療はすべて無料である。

5. 健康診断証明書の発行

就職・アルバイト・奨学金申請などに必要な健康診断証明書を発行する。健康診断証明書は、定期健康診断の結果に基づいて発行するので、健康診断未診断者には発行できない。

6. 健康保険証について

保健管理センターで行う健康診断・特別健康診断・応急措置などは、無料である。しかし、学外医療機関での診療が必要になった場合は、有料となり、受診者負担ですから健康保険証が必要になる。親元を離れて生活している学生は、遠隔地被扶養者証を必ず作成しておくように指導している。

Ⅱ．部局等の概要

「佐賀大学保健管理センター」（以下センターと略）は昭和 45 年 4 月に開設された。開設時は専用の独立建物はなく、事務局本部を借用しての出発であった。しかし、関係当局および学内関係各位の絶大なご努力により昭和 54 年 4 月にセンター専用の独立建物の竣工を見、本学における保健管理業務が本格的に歩み始めることとなった。

本学におけるセンターの基本方針は「学生，教職員の保健管理に関する専門的業務を行う」ことにある。とくに学生については心身の健康に関わる問題を早期に把握し，疾病予防，健康増進をはかり適切な指導管理で学業を全うできるようにその業務を遂行することにある。

このような状況下で当センターの利用状況は年々増加傾向にあり，学生はもとより教職員の健康管理についても定着しており，利用しやすい健康相談の場としての機能を十分果たしているものと思われる。

目的・目標で示したように，現在の主な業務として，定期健康診断，留学生健診，特別健康診断（スポーツ健診，放射性物質取り扱い学生のための R I 健診，学生実習参加のための麻疹抗体検査，など），健康相談（身体的な健康についての相談だけでなく，心理面の相談も含みます），応急処置，健康診断証明書の発行，職員健診，職員健診後の指導，など，その業務内容は年々拡大している。さらに，健診に終始するだけではなく，異常値がみられた学生や職員に対しては，再検査によってフォローも行っており，1年間を通して，業務内容はぎっしり詰まっているのが現状である。

さらに，通常の診療に加え，教員およびナースは年に 2－3 回，全国および九州地区の大学保健管理研究集会に参加し，最新の情報を習得する学会に参加し，情報収集するとともに，佐賀大学における新たな試みを発表することも行っている。このような学会を通じて，全国の大学間の情報交換およびコミュニケーションを深めることにより，さらに充実した保健管理センターを目指して，日々研鑽を積んでいるのが現状である。

平成 19 年度の保健管理センターの利用者は，本庄キャンパスでは延人数 7, 320 名であり，鍋島キャンパスでは延人数 6, 050 名であり，佐賀大学における学生および教職員の保健管理業務は十分に機能している。

Ⅲ. 領域別の自己点検評価

(1) 診療支援の領域

現 状

本庄キャンパスと鍋島キャンパスに分類して、平成19年度の診療支援がどのような結果であったか、その自己点検の内容を以下にまとめた。

<本庄キャンパス>

1. 定期健康診断：

新入生 1,254 名中 1,248 名 (99.5%) が定期健康診断を受けた。在学生の2年生は 1,258 名中 1,059 名 (84.2%)、3年生は 1,323 名中 1,120 名 (84.7%)、4年生は 1,304 名中 1,028 名 (78.8%)、それ以降の学生は 392 名中 150 名 (38.3%)、大学院・研究生などは 926 名中 668 名 (72.1%) であり、総計 6,457 名中 5,273 名 (81.7%) であった。

2. 新入生健康診断：

新入生における現症または所見のある者の中で、頻度の高い疾患および状態像は、肥満 (BMI 30 以上) が 42 名、やせ (BMI 18 未満) が 80 名、アレルギー鼻炎が 26 名、アトピー性皮膚炎が 17 名、心雑音 10 名、高血圧傾向が 6 名、気管支喘息が 5 名、などであった。心電図検査結果では、不完全右脚ブロックが 30 名、平低 T・陰性 T が 23 名、ST-T 異常が 11 名、R 波増高不良が 9 名、洞性頻脈が 7 名、完全右脚ブロックが 7 名、Brugada 型が 7 名、WPW 症候群 5 名、の順であった。

3. 新入生健康調査：

心理面のスクリーニングを行うために、新入生全員 (大学院生も含む) へ「一般健康調査票 (GHQ-12)」「College Mental Health Questionnaire」を配布した。本年度の回収率は、1,409 名中 903 名 (64.1%) とやや低下した (昨年 67.3%)。GHQ-12 のスコアが 6 点以上および CMHQ が 15 点以上 (ストレス過剰の可能性) の学生に対しては、構造化面接 Mini-International Neuropsychiatric Interview (MINI) を施行した。344 名が該当者であったが、195 名 (56.7%) に面接を行うことができた。頻度の高い診断としては、強迫性障害 10 名、大うつ病エピソードおよび気分変調性障害 9 名、社会恐怖 5 名、広場恐怖 1 名、パニック障害 1 名、神経症無食欲症 1 名、躁病エピソード 1 名、全般性不安障害 1 名、その他 (過敏性大腸炎、身体表現性障害) 11 名、などの順であった。

4. 外国人留学生特別健康診断：

前期と後期の対象者はそれぞれ、322名、106名であったが、受診者は前期255名(79.2%)、後期87名(82.1%)であった。異常所見または症状のある者について、前期では「やせ30名」「肥満6名」「高血圧傾向7名」「貧血2名」「高脂血症2名」「甲状腺異常2名」「アレルギー性鼻炎2名」「関節症2名」「血小板減少症1名」「糖尿病1名」「肺過誤腫1名」など、後期では「やせ13名」「肥満1名」「関節痛3名」「高血圧傾向1名」「心雑音1名」などであり、いずれも生活習慣に関するものであった。

血液検査で異常を示す者では、前期ではコレステロール低値、高脂血症、肝機能障害(脂肪肝)、高尿酸血症、後期では高脂血症、コレステロール低値、高尿酸血症、肝機能障害(脂肪肝)の順に多かった。

心電図では、前期では「Brugada型3名」など、後期では「上室性期外収縮1名」などがみられた。

前期に異常が認められた留学生のフォローは27名中、改善が10名、不変が7名、悪化10名であった。

5. 外国人留学生保健管理センター使用状況

留学生346名中148名が保健管理センターを利用していた。利用者の延数は335名であった。利用の目的は、内科系疾患としては、呼吸器症状(風邪様症状)、内分泌・代謝異常症状が多く、外科系疾患としては、骨・関節筋肉痛、擦過傷・切傷、などが多かった。専門の医療機関を紹介したのは、335名中80名であった。

6. スポーツ学生健康診断

対象者769名中450名(58.5%)の受診者があった。異常所見としては心電図検査で15名が該当したが、経過観察とした。医療機関に通院中の学生が23名いたが、スポーツを行う上で、大きな支障が生じることはなかった。

7. 健康相談者数

内科系では516名(延数750名)、外科系では111名(延数127名)、心理系では125名(延数508名)、その他178名(延数200名)、総計930名(延数1,585名)の健康相談があった。医療機関の紹介を行った件数は611名であった。

8. 健康診断証明書発行状況

1年間を通じて、5,142通の健康診断証明書を発行した。発行件数が多い月は、3月(2,304件)、2月(1,027件)、6月(810件)、7月(322件)、の順であった。

9. 麻疹抗体検査実施状況

麻疹の流行に伴う大学等の教育実習生の対する指導に基づき、当大学においても感染拡大・防止のための教育実習生等を対象に麻疹の罹患歴・麻疹ワクチン接種状況の問診と抗体検査を実施することとした。第1回の実施では、782名が検査を受け、第2回の実施では、104名が検査を受けた。抗体値が低い学生に対しては、個別に医療機関を紹介し、ワクチン接種を勧奨した。

10. 保健管理センター利用状況

保健管理センターの利用件数は6,795件（学生5,415件・職員1,380件）であった。この利用件数は従来の結果より増加傾向にあり、特に、昨年より約500名増加しているのは「麻疹抗体検査の実施」に伴うものである。この利用件数の結果を見るかぎりにおいては、本大学の保健管理センターが学生および職員の保健管理および治療において十分な役割を果たしていると考えられる。

<鍋島キャンパス>

1. 平成19年度学生の健康管理実施状況

新入生165名中165名（100.0%）が定期健康診断を受けた。在学生の医学科全体としては576名中565名（98.1%）、看護学科は265名中260名（98.1%）、大学院は190名中92名（48.4%）であり、総計1031名中917名（88.9%）であった。大学院は社会人入学が多く、大学の学生健診を受診する割合が少なかった。

2. 新入生健康診断

新入生における現症または所見のある者の中で、頻度の高い疾患および状態像は、やせ（BMI18%未満）が14名、アレルギー体質が3名などであった。心電図検査結果では、ST-T異常が5名、完全右脚ブロックが3名、不完全右脚ブロックが3名などであった。

3. 健康相談者数

内科系では86名（延数86名）、外科系では19名（延数19名）、心理系では11名（延数11名）、その他31名（延数31名）、総計147名（延数147名）の健康相談があった。医療機関の紹介を行った件数は47名であった。

4. 健康診断証明書発行状況

1年間を通じて、376通の健康診断証明書を発行した。発行件数が多い月は、10月154件、1月90件、3月33件11月の順であった。10月は免疫の記録を卒業生全員に配布、1月は医学科新5年生に免疫の記録を配布した。3月は国家試験免許申請のための診断書発行件数が増加している。

職員は、4月の国家試験免許申請の診断書発行の利用が多かった。

5. 保健管理センター利用状況

保健管理センターの利用件数は 6,593 件であった。国立大学法人化に伴い職員の健康に関する業務も増加している。平成 18 年 9 月より職員に対する産業カウンセラー・スクリーニング面接の計画実施により、職員メンタルヘルスの件数が増加している。産業保健師の採用により、4月から 46 名の職員に健康指導を行い、職員の健康増進に務めているが、この結果については経過を追ってみていく。

また、今年度は、大学生に麻疹の流行が認められたが、附属病院職員の感染症対策強化により、小児感染症（麻疹・風疹・水痘・ムンプス）の検査を実施し、MR（麻疹・風疹混合ワクチン接種 13 名、水痘ワクチン接種 9 名、風疹ワクチン接種 60 名、にワクチンを接種した。職員の B 型ワクチン接種は、平成 15 年以降中断していたが、今年度は実施し、247 名の職員が B 型肝炎ワクチン接種を受けた。

評価

本庄および鍋島キャンパスにおける保健管理センターの利用件数は、従来の結果より増加傾向にあり、本学の保健管理センターが学生および職員の保健管理および治療において十分な役割を果たしていると考えられる。

課題と対策

- ① 学生のメンタルヘルスの問題は最近、大学 4 年生の相談例が増えている。進学、就職、卒業研究などの問題から、危機的状況にあることが背景にあるものと思われる。メンタルスクリーニングは現在、新入生だけに行っているが、来年度からは全学生に行えるような方法を考えたい。
- ② 教職員における問題点としては、メタボ健診、疲労度蓄積度テストなどのストレス・スクリーニング、退職者への職場復帰プログラム、など、まだ実際に行っていない問題点や対策の余地が多々ある。労働安全衛生委員会や人事課とタイアップして、教職員へのサービスをさらに充実させていきたい。

(2) 研究の領域

現状

保健管理センターの研究の領域は、学生および教職員の身体面およびメンタル面における健康維持および増進を図るには、どのような予防策および早期発見が可能かを検討することにある。その研究の発表の場としては、九州地区大学保健管理研究集会および全国大学保健管理研究集会が毎年開催されている。さらにメンタル面においては、九州地区メンタルヘルス研究協議会、全国大学メンタルヘルス研究会が、研究発表および教育講演の場として、日本学生支援機構の援助の下で、毎年開催されている。

平成19年度における研究発表は以下のとおりである。

1. 「大学保健施設におけるヒヤリハット」. 第45回全国大学保健管理研究集会, 平成19年10月10日～11日, 大分.
2. 「Depression, interpersonal relationships, and parental influence among college students in Japan.」 第29回全国大学メンタルヘルス研究会, 平成20年1月24日～25日, 東京.
3. 「Development of College Mental Health Questionnaire for psychological screening at the entrance of college」. 第29回全国大学メンタルヘルス研究会, 平成20年1月24日～25日, 東京.
4. 「大学医学部職員の勤務状況一疲労蓄積度調査から」, 全国大学保健管理研究集会, 平成19年10月10日～11日, 大分.

保健管理センターからの研究発表は日頃の診療活動だけではなく、十分な研究も行われていると考えられる。

評価

研究の分野は保健管理センターのメインな活動ではないが、ある程度の学会発表、研究を行わなければならない状況にある。現在の研究活動は時間的な制限があり、十分とはいえないが、一般的な評価に耐えられるだけの発表および論文は行ってきた。総じて、他大学と比較して、研究発表および論文数は多く、高く評価できると思われる。

課題と対策

研究の分野は保健管理センターのメインな活動ではないが、近年、大学院学生が数名入学しており、保健管理業務の内容をテーマとした研究課題を考えつつある。教職員は日常診療に追われ、研究のための時間を見出すことが困難であるため、大学院生を中心として、保健管理センターの機能に関連した研究を充実させていく必要がある。

(3) 国際交流・社会貢献の領域

現状

保健管理センターは、大学内における健診，講義，研究にとどまらず，佐賀県における健康に関連する会議，講演，普及活動にも積極的に取り組んでいる。所長はメンタルヘルスに関連する講演，副所長は肝疾患に関連する講演，看護師はエイズ関連の講演（性教育など）に関連する講演を年間通じて行っており，それらの分野における活動は佐賀県の重要な役割を担っている。

国際交流に関しては，積極的に大学院生を海外からも受け入れており，中国の留学生への教育も行ってきた。平成19年度は中国からの留学生の大学院（博士課程）の入学を受け入れた。

評価

本庄キャンパスでは，博士課程大学院生として中国から2名の学生を受け入れ，鍋島キャンパスでは1名を受け入れている。また，社会貢献として，鍋島キャンパスでは，肝炎などの肝臓疾患に対する佐賀県の活動に率先して協力し，本庄キャンパスでは佐賀新聞文化センターと協力しながら，うつ病の予防活動を展開している。いずれも，評価としては十分な活動を行っていると考えられる。

課題と対策

今後の課題としては，保健管理センターの活動を，アジア地域と連携しながら，学生支援の充実に向けて，共同研究を行っていくことが重要であると考えられる。共同で調査研究ができるようなメンタルスクリーニングの質問票の作成や，肥満・運動不足などの身体面における問題点を討議しあうカンファレンスなどを行っていききたい。社会貢献については，従来通りの活動が途絶えないように，佐賀県や佐賀市と連携しながら，さらに充実させていきたい。

(4) 組織運営の領域

現状

保健管理センターでは，組織運営を円滑に行うために，年2回（6月と3月）の保健管

理センター運営委員会を開催している。人事や健診結果の総まとめ、今後の計画などが検討課題として提出される。出席者は各学部より2名の代表者、学務部部長、保健管理センター職員、学生生活課などのメンバーで構成される。

平成18年度も例年と同様に、2回の保健管理センター運営委員会が開催され、半数以上の委員が出席され、円滑に委員会を執り行うことができた。

さらに、労働安全衛生法の施行より、毎月1回の巡視、毎月1回の労働安全衛生委員会に出席し、学内の健康安全問題について、意見を述べた。

その他、保健管理センターでは、大学内の主要な委員会にもメンバーあるいはオブザーバーとして参加し、意見を述べている。大学教育委員会（オブザーバー）、学生委員会（オブザーバー）、入試委員、遺伝子組み換え委員、医学系研究科委員、施設マネージメント委員、学生相談支援部門委員、教育室会議委員、附属中学校・学校保健委員、附属特別支援学校・学校保健委員、などである。

評価

大学の学生および教職員の健康問題に関する各種委員会に保健管理センター職員はすべて出席しており、十分な機能を果たしていると評価できる。

課題と対策

学生や教職員がかかえる問題をすべて掌握し、そこに抱える問題や対策を十分大学の中枢部に伝えきれていない可能性がある。今後、教育室会議や労働安全衛生委員会などを通じて、学長を含めた大学管理の中枢組織に問題点を伝え、何らかの対策および予防ができる働きかけを続けていく。その問題点として、現在重要な課題は、教職員の休職および復職に関する対応、休学退学などへの対応である。

(5) 施設の領域

現状

保健管理センターの健診業務では、毎年テントを張って、学生の更衣室を増設しているが、センターの2階に部屋の増設が可能であるため、部屋の拡充に関する要求書を提出した。さらに、2階にも、医療機器が保管する部屋が現在ないために、カウンセリングルームの一部を利用しているため、医療機器収納のための部屋を要求している、本年度はそれらに加えて、玄関の受付が狭く、非常に業務が行いにくいこともあり、受付の拡充に関する施設拡張を提出した。将来的に、各部屋が有効に活用されるために、施設増築の要求を

継続的に提出していく予定である。この施設拡張に関する要求が受け入れられれば、保健管理センターのサービスもさらに向上していくものと思われる。

評価

保健管理センターの設備は徐々に充実してきているが、まだ、メタボ健診は開始しているものの、メタボへの理解を深めるセミナーなどの開催は行っていない。そのため場所や部屋の確保が十分でないことは、評価できるものではない。評価としては不十分である。

課題と対策

学生や教職員の健康問題をレクチャーするための部屋の確保が重要である。また、最近では大学においても、フィットネスなどの運動施設を併設しているところがあり、そのような設備が整った大学を参考にしながら、佐賀大学においても、エアロビ、トレッドミル、バイクなどの運動機器を備えた部屋を大学へ要求していくことが、この方面の対策であるといえる。積極的に、予算請求を行っていく。

佐賀大学保健管理センター(本庄キャンパス)

平成 19 年度学生の健康管理実施状況

1 定期健康診断

(1) 平成 19 年度受診状況	1
(2) 過去5か年の受診状況	2
(3) 胸部X線検査結果	3
(4) 心電図検査結果(在学生)	4
(5) 尿検査結果	5
(6) 血圧測定結果	6

2 新入生健康診断

(1) 既往歴のある者, 現症または所見のある者	7
(2) 心電図検査結果	7

3 新入生健康調査

4 外国人留学生健康診断結果

5 外国人留学生保健管理センター利用状況

6 スポーツ学生健康診断結果

7 健康相談者数

8 健康診断証明書発行状況

9 麻疹抗体検査実施状況

10 保健管理センター利用状況

(1) 平成 19 年度	15
--------------	----

(2) 平成 18 年度	16
--------------	----

平成19年度学生の健康管理実施状況

1 定期健康診断

(1) 平成19年度受診状況

年次 区 分 部	2007年度入学			2006年度入学			2005年度入学			2004年度入学			2003年度以前入学			大学院			総計		
	対象者	受診者	受診率	対象者	受診者	受診率	対象者	受診者	受診率	対象者	受診者	受診率									
文化教育学部	人 261	人 259	% 99.2	人 268	人 246	% 91.8	人 278	人 254	% 91.4	人 284	人 243	% 85.6	人 39	人 12	% 30.8			%	人 1,130	人 1,014	% 89.7
教育学部																人 110	人 68	% 61.8	人 110	人 68	% 61.8
経済学部	311	309	99.4	305	254	83.3	302	265	87.7	312	254	81.4	80	24	30.0	30	24	80.0	1,340	1,130	84.3
理工学部	528	526	99.6	528	421	79.7	571	452	79.2	547	387	70.7	249	103	41.4	547	414	75.7	2,970	2,303	77.5
農学部	154	154	100.0	157	138	87.9	172	149	86.6	161	144	89.4	24	11	45.8	122	105	86.1	790	701	88.7
研究生 科目等履修生 特別研究生 特別聴講生																人 117	人 57	% 48.7	人 117	人 57	% 48.7
計	1,254	1,248	99.5	1,258	1,059	84.2	1,323	1,120	84.7	1,304	1,028	78.8	392	150	38.3	926	668	72.1	6,457	5,273	81.7

(2) 過去5か年の受診状況

年 度 学 部	平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度	
	対象者	受診率								
文化教育学部	1,158 ^人	87.0 [%]	1,159 ^人	89.2 [%]	1,149 ^人	90.3 [%]	1,163 ^人	91.4 [%]	1,130 ^人	89.7 [%]
教育学部	125	78.4	113	68.1	99	82.8	101	77.2	110	61.8
経済学部	1,330	80.5	1,337	82.9	1,336	82.9	1,352	83.6	1,340	84.3
理工学部	3,049	80.2	3,005	80.2	2,967	81.1	2,926	78.6	2,970	77.5
農学部	816	88.2	792	87.8	820	88.4	818	89.7	790	88.7
研究生 科目等履修生 特別研究生 特別聴講生	88	48.9	82	59.8	88	61.4	108	56.5	117	48.7
総計	6,566	82.0	6,488	82.8	6,459	83.8	6,468	82.9	6,457	81.7

(3) 胸部X線検査結果

区 分 部	間接撮影		直接撮影				精密検査			医 療 機 関 通 院 中
	受 検 者	要 直 接 撮 影 者	受 検 者	異 常 な し	要 観 察	要 精 査	異 常 な し	要 観 察	要 治 療	
文化教育学部	1,014	4	4	4	0	0	0	0	0	0
経済学部	1,106	2	2	2	0	0	0	0	0	0
理工学部	1,889	9	8	5	2	1	0	1	0	1
農学部	596	1	1	1	0	0	0	0	0	0
大学院・研究生 その他	668	6	6	1	4	1	1	0	0	0
計	5,273	22	21	13	6	2	1	1	0	1

(4)心電図検査結果(在学生)

区分 学部	一次検診		心電図検査				精密検査			医療機関 通院中	
	受検者	対象者	受検者	異常なし	要観察	要精査	異常なし	要観察	要治療		
文化教育学部	755	要心電図	20	18	16	1	1	1	0	0	0
		要追跡者	18	12	6	6	0	0	0	0	1
経済学部	797	要心電図	4	4	2	0	2	1	1	0	0
		要追跡者	31	22	7	11	4	0	4	0	0
理工学部	1,363	要心電図	32	30	26	2	2	1	1	0	0
		要追跡者	56	40	15	23	2	0	2	0	2
農学部	442	要心電図	16	15	12	1	2	2	0	0	0
		要追跡者	12	11	2	8	1	0	1	0	0
大研そ 学究の 院生他	668	要心電図	23	23	19	3	1	1	0	0	0
		要追跡者	9	8	3	4	1	0	1	0	0
計	4,025	要心電図	95	90	75	7	8	6	2	0	0
		要追跡者	126	93	33	52	8	0	8	0	3

(5)尿検査結果

受 検 者	分 類	学 部	一次 検査	二次検査			三次検査				精密検査			医 通 療 院 機 中 関
			要 検 二 次 査	受 検 者	異 な 常 し	要 検 三 次 査	受 検 者	異 な 常 し	要 追 跡	要 精 査	異 な 常 し	経 観 過 察	要 治 療	
5,273	糖	文化教育学部	5							5	3	0	0	2
		経済学部	7							7	5	2	0	0
		理工学部	8							8	6	2	0	0
		農学部	0							0	0	0	0	0
		計	20							20	14	4	0	2
	蛋白	文化教育学部	13	12	11	1	1	1	0	0	0	0	0	1
		経済学部	17	15	14	1	1	0	0	1	0	1	0	1
		理工学部	37	34	30	4	2	1	1	0	0	0	0	1
		農学部	8	7	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		小計	75	68	62	6	4	2	1	1	0	1	0	3
	潜血	文化教育学部	13	12	11	1	1	0	1	0	0	0	0	1
		経済学部	16	15	13	2	2	0	1	1	0	0	1	0
		理工学部	40	32	25	7	6	3	1	2	0	2	0	3
		農学部	20	19	15	4	3	3	0	0	0	0	0	0
		研究生等	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		小計	90	78	64	14	12	6	3	3	0	2	1	4
	蛋白・潜血	文化教育学部	4	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		経済学部	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
		理工学部	4	3	2	1	1	0	0	1	0	1	0	1
		農学部	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		小計	11	6	5	1	1	0	0	1	0	1	0	5
	計	176	152	131	21	17	8	4	5	0	4	1	12	
	合計	196	152	131	21	17	8	4	25	14	8	1	14	

2 新入生健康診断

対象者1254名 受診者 1248名 受診率 99.5%

(1)既往歴のある者、現症または所見のある者

病名	既往歴のある者	現症または所見のある者
気管支喘息	50	5
肺気胸	3	0
(胸部レントゲン)	-	D3(7) 側弯(1) 心拡大(6)
心疾患	14	0
心雑音	0	10
高血圧傾向	0	6
IgA腎症・ネフローゼ	3	2
水腎症	1	0
尿蛋白・潜血陽性	0	4
糖尿病	2	0
尿糖陽性	0	2
胃・十二指腸潰瘍	1	1
胃・腸炎・クローン病	1	0
腹部手術	3	0
アトピー性皮膚炎	25	17
アレルギー性鼻炎	17	26
貧血	4	2
甲状腺腫・バセドウ病	3	0
やせ BMI18未満	-	80
肥満 BMI30以上	-	42
眼科疾患	1	0
骨・関節疾患	31	0
脳性小児麻痺	1	1
難聴	3	3
その他	5	1
計	168	216

(2)心電図検査結果

心電図所見	受診者数		
	男	女	計
心電図所見	780	468	1248
右房負荷	2	1	3
R波増高不良	5	4	9
ST-T異常	9	2	11
平低T・陰性T	13	10	23
右軸偏位	3	1	4
左軸偏位	2	0	2
WPW症候群	4	1	5
不完全右脚ブロック	27	3	30
完全右脚ブロック	7	0	7
左脚前枝ブロック	0	1	1
心室内伝導障害	3	0	3
I度房室ブロック	4	1	5
II度房室ブロック	1	0	1
上室性期外収縮	6	3	9
心室性期外収縮	1	2	3
洞性徐脈	4	2	6
洞性頻脈	7	0	7
Brugada型	7	0	7
その他	6	2	8
計	111	33	144

1248名中要精密検査12名

(1名は心エコー実施・他11名は心電図再検し経過観察となる)

3 新 入 生 健 康 調 査

(1) 回収率および面接実施率

学 部	対象人数 人	回収人数 人	回収率 %	要面接者数 人	面接者数 人	面接実施率 %
文化教育学部	261	177 (134)	67.8%	80	45	56.3%
経済学部	311	163 (84)	52.4%	64	35	54.7%
理工学部	528	319(54)	60.4%	121	62	51.2%
農 学 部	154	94 (51)	61.0%	42	26	61.9%
医 学 部	155	150 (98)	96.8%	37	27	73.0%
計	1409	903 (421)	64.1%	344	195	56.7%

()は内数で女子を示す

(2) 結果

① 回収者全体(903人)からの結果

	全体	文化教育 学部	経済 学部	理工学部		農学部	医学部
				理学	工学		
GHQ ≥ 6 または CMHQ ≥ 15	344人 38.1%	80人 45.2%	64人 39.3%	38人 43.7 %	83人 35.8%	42人 44.7%	37人 24.7 %

(但し、GHQは12項目版を使用し、CUT-OFF POINTを6以上とした。またCollege Mental Health Questionnaire (CMHQ)が15点以上も面接対象とした)

② 来所者(195人)からの結果 (DSM-IVに基づく精神疾患の診断、N=38)

大うつ病エピソード	5
気分変調症	4
自殺の危険	1
躁病エピソード	1
パニック障害	1
広場恐怖	1
社会恐怖(社会不安障害)	5
強迫性障害	10
外傷後ストレス障害	0
アルコール依存・アルコール乱用	0
薬物依存・薬物乱用	0
精神病性障害	0
神経性無食欲症	1
神経性大食症	0
全般性不安障害	1
反社会性人格障害	0
性同一性障害	1
その他(過敏性大腸炎、身体表現性障害)	11

(精神疾患の診断は、Mini-International Neuropsychiatric Interview を用いて DSM-IV 診断を行った。なお、上記の結果は、double diagnosis を含む)

4 外国人留学生健康診断結果

検診項目 (Ⅰ)内科診察 (Ⅱ)心電図検査 (Ⅲ)血液検査(肝機能・脂質・血算)

	前期 2007.5.22～23	後期 2007.11.7
対象者	322名	106(70)名
受診者	255名	87(60)名
受診率	79.2%	82.1(85.7)%

()は後期入学者数

(Ⅰ)異常所見または症状のある者

	異常所見または症状	前期	後期 (新入生)
1	陳旧性肺結核	1	0
2	高血圧傾向	7	1
3	高脂血症	2	0
4	糖尿病	1	0
5	血小板減少症	1	0
6	肺過誤腫	1	0
7	貧血	2	0
8	甲状腺異常	2	1
9	アレルギー性鼻炎	2	0
10	関節痛	2	3
11	心雑音	0	1
12	肥満(BMI 30以上)	6	1
13	やせ(BMI 18.5以下)	30	13

(Ⅲ)血液検査で異常を示す者

	血液検査異常所見	前期	後期 (新入生)
1	肝機能障害 (脂肪肝)	17 (5)	2 (0)
2	B型肝炎ウイルス陽性 (e抗原陽性)	4 (2)	0 (0)
3	高脂血症	20	8
4	コレステロール低値	22	8
5	高尿酸血症	16	3
6	貧血	8	0

(Ⅱ)心電図異常

	心電図異常所見	前期	後期 (新入生)
1	上室性期外収縮	0	1
2	I度房室ブロック	0	1
3	不完全右脚ブロック	0	1
4	右軸偏位	0	1
5	左軸偏位	0	1
6	ST-T異常	1	0
7	Brugada型	3	0

(Ⅳ)血液検査追跡結果

前期 ⇒ 後期	
改善	10
不変	7
悪化	10

5 外国人留学生保健管理センター利用状況

(利用者数)

	留学生数	利用者実数	利用者延数
男子	200	87	209
女子	146	61	126
計	346	148	335

(H 19.10.1 現在の留学生在籍者数)

(内訳)

区分	症状分類	利用者数	医療機関紹介
内科系	呼吸器症状	54	3
	消化器症状	10	3
	循環器症状	3	0
	内分泌・代謝異常	30	4
	頭痛・神経症状	7	3
	その他の内科症状	91	11
心理	メンタルヘルス	7	1
外科系	骨・関節・筋肉等症状	30	12
	擦過傷・切傷	20	0
	その他の外科症状	7	2
その他	皮膚科症状	35	22
	眼科症状	12	7
	耳鼻科症状	2	2
	婦人科症状	5	4
	泌尿器科症状	7	4
	歯科・口腔内症状	5	2
	計測および検査	10	0
計		335	80

6 スポーツ学生健康診断結果

種 目	対象者	受診者	受診率	異常なし	異常所見者				精密検査			医 通 療 院 機 中 関
					血圧	尿	心電図	その他	異常 なし	経過 観察	要治療	
アーチェリー部	人 33	人 19	% 57.6%	人 17	人 0	人 0	人 1	人 1	人 0	人 1	人 0	人 1
合気道部	30	23	76.7%	18	0	2	0	3	0	5	0	5
アイスホッケー部	20	7	35.0%	7	0	0	0	0	0	0	0	0
アメリカンフットボール部	35	11	31.4%	9	0	0	0	2	0	2	0	1
空手道部	21	20	95.2%	19	0	0	0	1	0	1	0	1
弓道部	25	13	52.0%	12	0	0	1	0	0	1	0	1
競技ダンス部	18	11	61.1%	11	0	0	0	0	0	0	0	0
剣道部	50	38	76.0%	34	0	0	0	4	0	4	0	4
硬式テニス部	61	29	47.5%	29	0	0	0	0	0	0	0	0
サイクリング部	7	2	28.6%	2	0	0	0	0	0	0	0	0
サッカー部	47	20	42.6%	15	0	0	4	1	0	5	0	1
柔道部	16	16	100%	16	0	0	0	0	0	0	0	0
準硬式野球部	28	23	82.1%	19	0	0	1	3	0	4	0	3
少林寺拳法部	20	6	30.0%	6	0	0	0	0	0	0	0	0
水泳部	27	12	44.4%	11	0	0	0	1	0	1	0	1
ソフトテニス部	31	24	77.4%	23	0	1	0	0	0	1	0	0
ソフトボール部	30	24	80.0%	22	0	0	2	0	0	2	0	1
卓球部	24	6	25.0%	6	0	0	0	0	0	0	0	0
探検部	20	5	25.0%	5	0	0	0	0	0	0	0	0
テコンドー部	17	2	11.8%	2	0	0	0	0	0	0	0	0
熱気球部	25	14	56.0%	11	1	1	0	1	1	2	0	2
バスケットボール部(女子)	7	5	71.4%	5	0	0	0	0	0	0	0	0
バスケットボール部(男子)	16	11	68.8%	11	0	0	0	0	0	0	0	0
バドミントン部	23	15	65.2%	14	0	0	0	1	0	1	0	1
バレーボール部(女子)	20	16	80.0%	14	0	0	2	0	0	2	0	0
バレーボール部(男子)	18	10	55.6%	10	0	0	0	0	0	0	0	0
ハンドボール部	16	16	100%	15	0	0	1	0	0	1	0	0
ヨット部	8	2	25.0%	2	0	0	0	0	0	0	0	0
ラグビー部	17	17	100%	17	0	0	0	0	0	0	0	0
陸上競技部	41	17	41.5%	15	0	0	2	0	0	2	0	0
サッカー部女子 (サークル)	18	16	88.9%	15	0	0	△ 1	△ 1	0	1	0	1
計	769	450	58.5%	412	1	4	15	19	1	36	0	23

△は同一人物

7 健康相談者数

H18.2.1～H19.1.31

区 分 学 部	内科系		外科系		心理系		その他		計	
	実数 (延数)	医 関 療 紹 機 介	実数 (延数)	医 関 療 紹 機 介						
文化教育学部	120 (134)	90	31 (37)	29	48 (146)	4	37 (43)	41	236 (360)	164
経済学部	65 (84)	35	10 (12)	10	10 (25)	1	26 (39)	33	111 (160)	79
理工学部	236 (294)	125	52 (58)	52	33 (144)	5	71 (75)	75	392 (571)	257
農学部	80 (215)	27	16 (18)	18	24 (174)	6	34 (32)	37	154 (439)	88
医学部 (本庄における)	0 (0)	0	0 (0)	0	6 (15)	2	1 (1)	1	7 (16)	3
特別聴講生 特別研究生等	15 (23)	7	2 (2)	2	0 (0)	0	9 (10)	10	26 (35)	19
卒業生					4 (4)	1			4 (4)	1
計	516 (750)	284	111 (127)	111	125 (508)	19	178 (200)	197	930 (1585)	611

8 健康診断証明書発行状況

学 部	月		計											
	平成18年度	平成19年度	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
文化教育学部	158	414	0	1	105	122	52	45	38	17	0	7	959	
経済学部	381	549	0	0	300	59	59	34	34	6	4	11	1437	
理工学部 S	92	169	0	2	58	31	31	2	4	1	3	0	393	
理工学部 T	152	431	0	0	83	15	12	13	7	11	2	25	751	
農学部	71	338	0	0	135	35	18	18	7	7	2	8	639	
教育学研究科	1	20	0	0	5	1	2	1	22	1	0	16	69	
経済学研究科	0	0	0	0	2	10	0	8	0	0	0	1	21	
工学系研究科	117	304	0	0	97	38	8	8	9	3	26	44	654	
農学研究科 (含む、連大)	53	79	0	0	21	6	19	9	2	11	1	4	205	
研究生 特別聴講生 科目等履修生	2	0	0	0	4	5	3	0	0	0	0	0	14	
計	1027	2304	0	3	810	322	204	138	123	57	38	116	5142	

9. 麻疹抗体検査実施状況

「麻疹の流行に伴う大学等の教育実習生に対する指導」に基き、当大学においても感染拡大・防止のため教育実習生等を対象に麻疹の罹患歴・麻疹ワクチン接種状況の問診と抗体検査を実施する事とした。

第1回

実施期間	H19.5.28～H19.6.27	
対象者	782	
麻疹抗体検査受診者 (麻疹抗体検査EIA(IgG)法にて実施)	719	問診票のみ提出者(63名)には抗体検査の必要性を説明し検査の勧奨を実施
(-)2.0未満	18	18名全員ワクチン接種
(±)2.0～3.9	57	57名中53名ワクチン接種(4名は拒否)
(+)4.0以上	644	644名中2名は抗体価4.0にてワクチン接種

第2回 (第1回ワクチン接種者及び5.6月の実習予定者)

実施期間	H20.2.13～H20.2.14	
対象者	104	
麻疹抗体検査受診者 (麻疹抗体検査EIA(IgG)法にて実施)	88	未受診者は3/25、26の確認検査時に受診するよう勧奨
(-)2.0未満	4	4名全員ワクチン接種
(±)2.0～3.9	10	10名中9名ワクチン接種(1名はインフルエンザ罹患にて延期)
(+)4.0以上	74	74名中1名は抗体価4.3にてワクチン接種

10 保健管理センター利用状況（本庄地区）

(1) 平成19年度

(H19. 4. 1～H20. 1. 31までの延件数)

区 月 分 別	内科系							メンタルヘルス	小 計	外科系			その他					小 計	検査及び測定等					小 計	総 計				
	呼吸器 症状	消化器 症状	循環器 症状	内分 泌 代 謝 異 常 症 状	頭痛・ 神経 症状	その他 内科 症状	体調 不良 等			骨・ 肉 等 関 節 筋 症 状	擦過 傷・ 切傷 等	その他 外科 症状	皮膚 科 症 状	眼科 症 状	耳鼻 科 症 状	婦人 科 症 状	泌尿 器 科 症 状		歯 科 腔 内 口 症 状	身 体 計 測 等	尿 検 査	血 圧 測 定	心 電 図			採 血 等	その他	ベ ッ ド 休 養	
																													身体計測等
4月	33	9	0	3	5	17	10	31	108	32	28	1	7	4	1	1	2	2	78	1	71	69	0	1	2	11	155	341	
5月	45	10	2	3	2	29	9	59	159	28	34	2	19	8	3	13	4	8	119	0	83	62	75	928	262	8	1,418	1,696	
6月	49	7	2	12	1	152	4	49	276	17	32	4	23	11	3	11	1	2	104	15	15	17	3	43	571	10	674	1,054	
7月	25	14	1	4	5	34	11	70	164	10	39	0	22	6	4	1	3	5	90	20	16	12	401	2	374	12	837	1,091	
8月	4	4	1	4	1	2	3	12	31	5	9	1	4	1	1	0	0	2	23	20	4	13	0	0	5	2	44	98	
9月	2	3	7	1	1	130	5	14	163	5	21	4	9	2	3	3	0	3	50	10	2	6	65	0	13	2	98	311	
10月	36	15	21	1	1	17	11	31	133	15	39	5	20	9	2	1	3	9	103	10	9	10	23	6	47	15	120	356	
11月	57	11	10	18	4	29	8	74	211	46	38	3	9	6	1	2	0	2	107	30	2	15	69	87	119	8	330	648	
12月	28	15	5	2	0	8	1	69	128	18	11	4	11	7	2	5	0	0	58	30	15	49	6	0	17	6	123	309	
1月	25	9	1	1	0	14	2	57	109	16	16	6	3	5	2	3	5	4	60	30	3	19	2	14	109	4	181	350	
学 生 計	304	97	50	49	20	432	64	466	1,482	192	267	30	127	59	22	40	18	37	792	166	220	272	644	1,081	1,519	78	3,980	6,254	
職 員	111	50	7	36	29	318	8	86	645	35	28	8	23	6	1	4	2	5	112	28	7	182	8	3	67	14	309	1,066	
総 計	415	147	57	85	49	750	72	552	2,127	227	295	38	150	65	23	44	20	42	904	194	227	454	652	1,084	1,586	92	4,289	7,320	
定期健康診断(学生)																5,273	5,273	5,273	1,416										

10 保健管理センター利用状況（本庄地区）

(2) 平成18年度

(H18. 4. 1～H19. 3. 31までの延件数)

区 分 別 月	内科系							メンタルヘルス	小 計	外科系			その他						小 計	検査及び測定等						小 計	総 計						
	呼吸器 症状	消化器 症状	循環器 症状	内分 泌 異常 症状	頭痛・ 神経 症状	その他 内科 症状	体調 不良 等			骨・ 関節 筋 症状	擦過 傷・ 切傷 等	その他 外科 症状	皮膚科 症状	眼科 症状	耳鼻科 症状	婦人科 症状	泌尿器 科 症状	歯科 腔内 口 症状		身体計 測等	尿検査	血圧測 定	心電図	採血等	その他			ベッド 休養					
																													身体計測等	尿検査	血圧測定	心電図	採血等
4月	32	11	8	5	4	5	6	63	134	13	30	2	6	7	1	8	0	3	70	0	76	65	2	0	7	3	153	357					
5月	40	16	4	4	7	10	8	73	162	25	57	1	19	9	9	6	7	10	143	9	73	66	90	249	256	6	749	1,054					
6月	76	22	4	50	3	33	7	72	267	43	36	7	19	11	2	9	2	7	136	28	7	27	315	2	112	12	503	906					
7月	31	15	0	3	5	23	6	82	165	20	29	1	20	6	6	5	3	2	92	19	8	15	5	0	24	5	76	333					
8月	11	5	22	1	0	12	2	59	112	4	18	0	12	1	3	1	2	2	43	26	1	4	19	0	17	1	68	223					
9月	12	0	7	1	0	5	0	61	86	9	26	1	9	9	1	0	4	2	61	59	2	12	196	0	36	0	305	452					
10月	40	16	3	8	3	21	6	62	159	13	28	5	14	9	4	9	1	6	89	43	7	68	66	97	128	7	416	664					
11月	58	11	11	36	3	39	3	67	228	20	31	9	20	5	4	10	1	4	104	38	13	38	17	0	42	6	154	486					
12月	27	3	6	8	4	18	0	94	160	8	24	2	8	5	4	2	0	5	58	28	2	23	1	0	31	3	88	306					
1月	18	7	2	4	5	9	3	51	99	15	20	2	2	4	3	1	0	6	53	31	3	22	2	15	83	4	160	312					
2月	25	1	7	1	3	9	2	47	95	11	6	1	3	2	1	1	0	4	29	2	3	13	5	1	27	0	51	175					
3月	18	4	4	0	1	21	0	31	79	5	4	0	1	3	1	3	0	1	18	22	0	11	4	1	12	0	50	147					
学生計	388	111	78	121	38	205	43	762	1,746	186	309	31	133	71	39	55	20	52	896	305	195	364	722	365	775	47	2,773	5,415					
職員	131	64	20	25	25	141	26	156	588	74	25	6	27	4	10	11	5	15	177	50	6	193	11	2	332	21	615	1,380					
総計	519	175	98	146	63	346	69	918	2,334	260	334	37	160	75	49	66	25	67	1,073	355	201	557	733	367	1,107	68	3,388	6,795					
定期健康診断(学生)																			5,365	5,365	5,365	1,431											

佐賀大学保健管理センター(鍋島キャンパス)

平成 19 年度学生の健康管理実施状況

1 定期健康診断

(1) 平成 19 年度受診状況	1
(2) 過去5か年の受診状況	2
(3) 胸部X線検査結果	2
(4) 尿検査結果	2
(5) 血圧検査結果	3

2 新入生健康診断

(1) 既往歴のある者, 現症または所見のある者	4
(2) 心電図検査結果	4
(3) 新入生麻疹・風疹・水痘・ムンプス抗体検査結果	4
(4) 新入生麻疹・風疹・水痘・ムンプスワクチン接種者	4

3 ワクチン接種状況

(1) 平成 19 年B型肝炎ワクチン接種結果	5
(2) インフルエンザワクチン	5

4 健康相談者数

5 健康診断証明書発行状況

6 保健管理センター利用状況

(1) 平成 19 年度	7
(2) 平成 18 年度	8

平成19年度学生の健康管理実施状況

1 定期健康診断

(1) 定期健康診断受診状況

	学 年	学生数	内科診察		健康診断X-P撮影	
			受診者	受診率	受診者	受診率
医学科	1 年	95	95	100.0	95	100.0
	2 年	107	104	97.2	104	97.2
	3 年	95	91	95.8	90	94.7
	4 年	89	89	100.0	89	100.0
	5 年	99	95	96.0	95	96.0
	6 年	91	91	100.0	91	100.0
	計	576	565	98.1	564	97.9
看護学科	1 年	60	60	100.0	60	100.0
	2 年	63	63	100.0	63	100.0
	3 年	70	65	92.9	65	92.9
	4 年	53	53	100.0	53	100.0
	3年編入	10	10	100.0	10	100.0
	4年編入	9	9	100.0	9	100.0
	計	265	260	98.1	260	98.1
大学院		190	92	48.4	92	48.4
総計		1,031	917	88.9	916	88.8

(2) 過去5年間の受診状況

	平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度	
	対象者	受診率								
医学部	835人	95.6%	846人	98.4%	837人	97.5%	840人	96.7%	841人	97.9%
大学院	91人	37.4%	96人	46.9%	126人	60.3%	168人	51.2%	190人	48.4%

(3) 胸部X-P検査結果

	間接撮影				精密検査			医療機関	通院中
	受検者	異常なし	要観察	要治療	異常なし	要観察	要精査		
医学部	824	0	2	0	2	0	0	0	
大学院	92	0	0	0	0	0	0	0	
計	916	0	0	0	0	0	0	0	

*呼吸器精査2名は、附属病院受診し異常なし

(4) 尿検査結果

	一次検査	二次検査			三次検査				精密検査			医療機関 通院
	要二次検査	受検者	異常なし	要三次検査	受検者	異常なし	要追跡	要精査	異常なし	経過観察	要治療	
糖	8	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
蛋白	29	5	4	1	4	3	1	0	0	3	0	3
潜血	17	8	4	3	3	0	0	3	0	0	0	1
蛋白・ 潜血	6	1	0	1	1	0	0	1	0	1	2	3
計	60	18	12	5	8	3	1	4	0	4	2	7

2 新入生健康診断

(1) 既往歴のある者、現症または所見のあるもの

病名	既往歴	所見のある者
気管支喘息	8	0
川崎病	1	0
アレルギー体質	2	3
ポンペ病	1	1
骨関節疾患	7	0
若年性関節リウマチ	1	1
尿感結石	1	0
その他	2	2
やせBMI18 未満	—	14
肥満BMI30 以上	—	5
計	23	21

(2) 心電図結果

病名	
上室性期外収縮	1
心室内ブロック	1
ST・T異常	5
二段脈	2
完全右脚ブロック	3
不完全右脚ブロック	3
洞性徐脈	1
R波異常	3
計	19

(3) 新入生麻疹・風疹・水痘・ムンプス抗体検査結果

ワクチン 抗体価	ムンプス	麻疹	風疹	水痘
2.0 未満	16	5	14	4
2.0～4.0 未満	14	10	12	0
ワクチン接種対象者	30	15	25	4

検査対象者 155 名中抗体価4.0 未満を接種対象とした(2007.4 月結果)

(4) 新入生麻疹・風疹・水痘・ムンプスワクチン接種者

(新入生 155 人)

	ムンプス	麻疹	風疹	水痘
接種対象者	30	15	25	4
接種者	29	15	23	2
未接種者	*1	0	*2	2

* ワクチン接種できない学生 1 名を含む人数

3 ワクチン接種状況

(1) 平成 19 年 B 型肝炎ワクチン接種結果

	学生数	受検者数	HBs抗体(+)	ワクチン対象者	*ワクチン申込者	HBs抗体陽転者	接種後HBs抗体(-)
医学科 4 年	89	86	0	86	86	84	2
看護学科 2 年	62	62	2	60	60	55	5
計	151	151	2	146	146	139	7

* 3 回B肝ワクチン接種後陽転しなかった学生は、1 月と 2 月に倍量接種 2 回を実施する。

(2) インフルエンザワクチン

	学生数	接種者	接種率
看護 1 年	60	4	6.6
看護 2 年	63	63	100.0
看護 3 年	69	67	97.1
看護 4 年	53	46	86.8
編入 3 年	10	5	50.5
編入 4 年	10	5	50.5
医学 1 年	95	26	27.3
医学 2 年	107	26	24.2
医学 3 年	95	16	16.8
医学 4 年	89	37	41.5
医学 5 年	100	95	95.0
医学 6 年	91	79	86.8
大学院	188	14	7.4
計	1030	483	46.9

4 健康相談者数

	内科系		外科系		心理系		その他		計	
	実数 (延数)	医療機 関紹介	実数 (延数)	医療機 関紹介	実数 (延数)	医療機 関紹介	実数 (延数)	医療機 関紹介	実数 (延数)	医療機 関紹介
医学部	86 (86)	45	19 (19)	17	11 (7)	7	31 (31)	19	147 (143)	47

5 健康診断証明書発行状況

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	計
学生	13	33	27	1	10	25	20	2	154	1	0	90	376
職員	0	1	43	0	2	5	2	6	4	1	3	3	70

6 保健管理センター利用状況(鍋島地区)

(1) 平成19年度

(H19. 4. 1~H20. 1. 31までの延件数)

区 分 別	内科系							メンタルヘルス	小計	外科系			その他						小計	検査及び測定等						小計	総計	
	呼吸器症状	消化器症状	循環器症状	内分 泌 代 謝 異 常 症 状	頭痛・ 神経 症状	その他 内科 症状	体調 不良 等			骨・関 節 筋 肉 等 症 状	擦過傷・ 切傷等	その他 外科 症状	皮膚科 症状	眼科 症状	耳鼻科 症状	婦人科 症状	泌尿器 科 症 状	口腔内 歯科 症 状		身体計測等	尿検査	血圧測定	心電図	採血等	その他			ベッド 休養
4月	55	3	1	6	6	3	1	14	89	4	4	0	1	0	0	1	1	1	12	66	43	36	0	392	47	8	592	693
5月	50	7	0	3	4	0	3	23	90	7	2	0	5	0	1	4	0	2	21	66	3	25	0	457	24	3	578	689
6月	22	6	0	4	3	3	0	16	54	4	4	0	0	1	2	3	0	2	16	62	2	18	5	421	32	6	546	616
7月	8	1	0	3	4	1	0	20	37	1	0	0	1	1	0	0	0	0	3	45	18	21	2	0	26	5	117	157
8月	2	4	0	0	0	0	1	11	18	0	3	0	2	2	0	0	0	0	7	26	0	18	0	0	27	7	78	103
9月	14	12	0	3	11	0	4	15	59	4	4	0	3	2	1	6	0	0	20	28	2	12	0	0	42	6	90	169
10月	22	3	0	0	4	0	8	12	49	7	6	0	5	0	0	0	0	0	18	53	3	25	5	167	26	14	293	360
11月	57	10	3	0	1	1	1	8	81	6	1	0	3	1	0	1	0	1	13	24	0	16	4	650	24	15	733	827
12月	23	5	1	1	4	1	3	9	47	4	0	0	1	1	4	0	0	4	14	49	62	23	1	146	37	13	331	392
1月	27	5	0	0	1	1	0	12	46	6	2	0	1	0	0	0	0	2	11	37	23	15	0	16	25	23	139	196
学生計	280	56	5	20	38	10	21	140	570	43	26	0	22	8	8	15	1	12	135	456	156	209	17	2249	310	100	3,497	4202
職員	33	15	1	15	2	45	2	293	406	6	2	3	2	2	3	2	1	1	22	36	17	70	0	1768	48	28	1,967	2,395
総計	313	71	6	35	40	55	23	433	976	49	28	3	24	10	11	17	2	13	157	492	173	279	17	4017	358	128	5464	6597
定期健康診断(学生)																	917	884	917	5	345							

(2) 平成18年度

(H18. 4. 1~H19. 3. 31までの延件数)

区 月 分 別	内科系							メンタルヘルス	小計	外科系			その他					小計	検査及び測定等					小計	総計			
	呼吸器症状	消化器症状	循環器症状	内分 泌 異常 症状	頭痛・ 神経 症状	その他 内科 症状	体調 不良 等			骨・関 節 筋 肉 等 症 状	擦過傷・ 切傷 等	その他 外科 症状	皮膚科 症状	眼科 症状	耳鼻科 症状	婦人科 症状	泌尿器 科 症 状		口腔内 歯 科 症 状	身体計測等	尿検査	血圧測定	心電図			採血等	その他	ベッド 休養
4月	136	5	0	0	0	6	0	7	154	6	1	0	2	2	2	4	3	0	20	93	65	13	3	485	31	5	695	869
5月	17	7	1	0	2	4	0	10	41	3	5	0	4	0	0	6	0	0	18	77	8	7	0	472	24	9	597	656
6月	22	10	0	2	2	2	0	21	59	11	6	0	3	2	2	14	1	0	39	85	5	11	96	179	28	9	413	511
7月	11	4	0	0	1	0	1	11	28	10	2	0	3	0	0	1	0	0	16	38	12	32	2	148	37	2	271	315
8月	6	2	0	0	0	1	0	12	21	2	3	0	0	0	0	1	0	0	6	26	2	14	0	0	25	0	67	94
9月	12	1	0	3	2	1	1	8	28	5	2	0	4	2	2	3	3	0	21	17	5	17	12	0	39	2	92	141
10月	31	5	0	3	3	0	2	11	55	4	1	0	5	1	1	4	2	0	18	56	0	6	0	158	32	3	255	328
11月	35	15	0	0	3	0	3	14	70	3	0	0	1	1	2	2	0	0	9	53	2	5	1	155	23	7	246	325
12月	25	6	0	0	0	0	0	9	40	3	2	2	1	0	3	0	1	0	12	43	0	4	3	452	37	3	542	594
1月	19	7	0	0	3	1	2	8	40	1	1	1	0	1	0	1	0	0	5	32	23	4	26	166	26	3	280	325
2月	25	4	0	0	3	0	1	11	44	1	2	0	0	0	1	3	1	0	8	23	1	0	0	0	0	1	25	77
3月	11	1	1	0	2	0	0	9	24	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2	17	19	0	0	186	0	1	223	249
学生計	350	67	2	8	21	15	10	131	604	50	25	3	23	10	13	39	11	0	174	560	142	113	143	2401	302	45	3,706	4484
職員	22	11	2	0	8	1	3	264	311	26	6	1	1	0	0	9	0	0	43	62	0	41	0	1055	28	26	1,212	1,566
総計	372	78	4	8	29	16	13	395	915	76	31	4	24	10	13	48	11	0	217	622	142	154	143	3456	330	71	4918	6050
定期健康診断(学生)																				837	797	837	6	316				

平成19年度保健管理センター活動報告について

I. 平成19年度学生の健康管理実施状況

<本庄キャンパス>

【現状分析】

1. 定期健康診断：

新入生 1,254 名中 1,248 名 (99.5%) が定期健康診断を受けた。在学生の2年生は 1,258 名中 1,059 名 (84.2%)、3年生は 1,323 名中 1,120 名 (84.7%)、4年生は 1,304 名中 1,028 名 (78.8%)、それ以降の学生は 392 名中 150 名 (38.3%)、大学院・研究生などは 926 名中 668 名 (72.1%) であり、総計 6,457 名中 5,273 名 (81.7%) であった。

2. 新入生健康診断：

新入生における現症または所見のある者の中で、頻度の高い疾患および状態像は、肥満 (BMI 30 以上) が 42 名、やせ (BMI 18 未満) が 80 名、アレルギー鼻炎が 26 名、アトピー性皮膚炎が 17 名、心雑音 10 名、高血圧傾向が 6 名、気管支喘息が 5 名、などであった。心電図検査結果では、不完全右脚ブロックが 30 名、平低T・陰性Tが 23 名、ST-T 異常が 11 名、R波増高不良が 9 名、洞性頻脈が 7 名、完全右脚ブロックが 7 名、Brugada 型が 7 名、WPW 症候群 5 名、の順であった。

3. 新入生健康調査：

心理面のスクリーニングを行うために、新入生全員 (大学院生も含む) へ「一般健康調査票 (GHQ-12)」「College Mental Health Questionnaire」を配布した。本年度の回収率は、1,409 名中 903 名 (64.1%) とやや低下した (昨年 67.3%)。GHQ-12 のスコアが 6 点以上および CMHQ が 15 点以上 (ストレス過剰の可能性) の学生に対しては、構造化面接 Mini-International Neuropsychiatric Interview (MINI) を施行した。344 名が該当者であったが、195 名 (56.7%) に面接を行うことができた。頻度の高い診断としては、強迫性障害 10 名、大うつ病エピソードおよび気分変調性障害 9 名、社会恐怖 5 名、広場恐怖 1 名、パニック障害 1 名、神経症無食欲症 1 名、躁病エピソード 1 名、全般性不安障害 1 名、その他 (過敏性大腸炎、身体表現性障害) 11 名、などの順であった。

4. 外国人留学生特別健康診断：

前期と後期の対象者はそれぞれ、322名、106名であったが、受診者は前期 255名 (79.2%)、後期 87名 (82.1%) であった。異常所見または症状のある者について、前期では「やせ 30名」「肥満 6名」、「高血圧傾向 7名」「貧血 2名」「高脂血症 2名」「甲状腺異常 2名」「アレルギー性鼻炎 2名」「関節症 2名」「血小板減少症 1名」「糖尿病 1名」「肺過誤腫 1名」など、後期では「やせ 13名」「肥満 1名」「関節痛 3名」「高血圧傾向 1名」「心雑音 1名」などであった。

血液検査で異常を示す者では、前期ではコレステロール低値、高脂血症、肝機能障害 (脂肪肝)、高尿酸血症、後期では高脂血症、コレステロール低値、高尿酸血症、肝機能障害 (脂肪肝) の順に多く、いずれも生活習慣に関するものであった。

心電図では、前期では「Brugada 型 3名」など、後期では「上室性期外収縮 1名」などがみられた。

前期に異常が認められた留学生のフォローは 27名中、改善が 10名、不変が 7名、悪化 10名であった。

5. 外国人留学生保健管理センター使用状況

留学生 346名中 148名が保健管理センターを利用していた。利用者の延数は 335名であった。利用の目的は、内科系疾患としては、呼吸器症状 (風邪様症状)、内分泌・代謝異常症状が多く、外科系疾患としては、骨・関節筋肉痛、擦過傷・切傷、などが多かった。専門の医療機関を紹介したのは、335名中 80名であった。

6. スポーツ学生健康診断

対象者 769名中 450名 (58.5%) の受診者があった。異常所見としては心電図検査で 15名が該当したが、経過観察とした。医療機関に通院中の学生が 23名いたが、スポーツを行う上で、大きな支障が生じることはなかった。

7. 健康相談者数

内科系では 516名 (延数 750名)、外科系では 111名 (延数 127名)、心理系では 125名 (延数 508名)、その他 178名 (延数 200名)、総計 930名 (延数 1,585名) の健康相談があった。医療機関の紹介を行った件数は 611名であった。

8. 健康診断証明書発行状況

1年間を通じて、5,142通の健康診断証明書を発行した。発行件数が多い月は、3月(2,304件)、2月(1,027件)、6月(810件)、7月(322件)、の順であった。

9. 麻疹抗体検査実施状況

麻疹の流行に伴う大学等の教育実習生に対する指導に基づき、当大学においても感染拡大・防止のための教育実習生等を対象に麻疹の罹患歴・麻疹ワクチン接種状況の問診と抗体検査を実施することとした。第1回の実施では、782名が検査を受け、第2回の実施では、104名が検査を受けた。抗体値が低い学生に対しては、個別に医療機関を紹介し、ワクチン接種を勧奨した。

10. 保健管理センター利用状況

保健管理センターの利用件数は6,795件(学生5,415件・職員1,380件)であった。この利用件数は従来の結果より増加傾向にあり、特に、昨年より約500名増加しているのは「麻疹抗体検査の実施」に伴うものである。この利用件数の結果は、本大学の保健管理センターが学生および職員の保健管理および治療において十分な役割を果たしていると考えられる。

<鍋島キャンパス>

【現状分析】

1. 平成19年度学生の健康管理実施状況

新入生165名中165名(100.0%)が定期健康診断を受けた。在学生の医学科全体としては576名中565名(98.1%)、看護学科は265名中260名(98.1%)、大学院は190名中92名(48.4%)であり、総計1031名中917名(88.9%)であった。大学院は社会人入学が多く、大学の学生健診を受診する割合が少なかった。

2. 新入生健康診断

新入生における現症または所見のある者の中で、頻度の高い疾患および状態像は、やせ(BMI18%未満)が14名、アレルギー体質が3名などであった。心電図検査結果では、

S T. T異常が5名、完全右脚ブロックが3名、不完全右脚ブロックが3名などであった。

3. 健康相談者数

内科系では86名（延数86名）、外科系では19名（延数19名）、心理系では11名（延数7名）、その他31名（延数31名）、総計147名（延数1437名）の健康相談があった。医療機関の紹介を行った件数は47名であった。

4. 健康診断証明書発行状況

1年間を通じて、学生に376通の健康診断証明書を発行した。発行件数が多い月は、10月154（件）、1月90（件）、3月33（件）の順であった。10月は免疫の記録を卒業生全員に配布、1月は医学科新5年生に免疫の記録を配布した。3月は国家試験免許申請のための診断書発行件数が増加している。

職員は、4月の国家試験免許申請の診断書発行の利用が多かった。

5. 保健管理センター利用状況

保健管理センターの利用件数は6,593件（学生件・職員件）であった。独立行政法人化に伴い職員の健康に関する業務も増加している。H18年9月より職員に対する産業カウンセラー・スクリーニング面接の計画実施により、職員メンタルヘルスの件数が増加している。産業保健師の採用により、4月から46名の職員に健康指導を行い、職員の健康増進に務めているが、この結果については経過を追ってみていく。

また、今年度は、大学生に麻疹の流行が認められたが、附属病院職員の感染症対策強化により、小児感染症（麻疹・風疹・水痘・ムンプス）の検査を実施し、MR（麻疹・風疹混合）ワクチン接種13名、水痘ワクチン接種9名、風疹ワクチン接種60人にワクチン接種を実施した。職員のB型肝炎ワクチン接種は、H15年以後中断していたが、今年度は実施し、247名の職員がB型肝炎ワクチン接種を受けた。

II. 講義・講演・学術報告・学会報告など

<本庄キャンパス>

1. 講義

学内： 健康科学・前期（佐藤）

健康科学・後期（木道）

文化教育学部大学院修士課程・学校保健特別演習（佐藤）（3回）

医学部医科学専攻・修士課程・精神心理学特論（佐藤）

医学部医科学専攻・修士課程・健康スポーツ学特論「心疾患と運動」（木道）

医学部医科学専攻・修士課程・健康スポーツ学特論「ストレスと運動」（佐藤）

医学部大学院・博士課程「プライマリ・ケアにおける精神障害」（佐藤）

理工学部（機能物質科学）フレッシュマンセミナー（佐藤）

学外： 西九州大学大学院・精神保健福祉特論（佐藤）

2. 講演

1. 佐藤 武：卒後研修においてうつ状態に陥ったら．平成19年度佐賀大学医学部採用研修医．マリトピア、平成19年4月6日、佐賀．
2. 佐藤 武：「あるがまま」の効用．開成校区青少年健全育成協議会合同研修会，開成公民館、平成19年5月19日、佐賀．
3. 木道圭子：自動体外式除細動器（AED）講習会、平成19年5月30日、本庄キャンパス体育館．
4. 佐藤 武：児童・思春期のこころの問題に対する心理的支援．佐賀県立佐賀北高等学校保護者会、佐賀県立佐賀北高等学校、平成19年5月30日、佐賀．
5. 佐藤 武：大学生のメンタルヘルス．NBCラジオ佐賀、平成19年5月30日、佐賀．
6. 佐藤 武：メンタルヘルスについて．JA佐賀信連職員研修会、JA佐賀信連、平成19年6月11日、佐賀．
7. 佐藤 武：学生と教員の人間関係．佐賀大学農学部教授会、平成19年6月13日、佐賀．

8. 木道圭子：自動体外式除細動器（AED）講習会、平成 19 年 8 月 8 日、附属中学校会議室.
9. 佐藤 武：ニュージーランドでの生活. NBC ラジオ佐賀、平成 19 年 8 月 18 日、ウェリントン.
10. Sato T: Some differences of interpersonal relations between Westerners, Chinese, Koreans and Japanese from my experiences. Wellington School of Medicine & Health Sciences, University of Otago, New Zealand, Oct 10, 2007.
11. 佐藤 武：ニュージーランドから戻ってきて. NBC ラジオ佐賀、平成 19 年 11 月 15 日、佐賀.
12. 佐藤 武：西洋人・中国人・韓国人・日本人における人間関係の違い～ニュージーランドでの経験から～. 平成 19 年佐賀県高等学校理科教育研究大会全体講演、神埼市中央公民館、平成 19 年 11 月 15 日、佐賀.
13. 佐藤 武：西洋人・中国人・韓国人・日本人における人間関係の違い～ニュージーランドでの経験から～. 佐賀大学 平成 19 年度人工頭脳工学研究会、平成 19 年 11 月 22 日、佐賀.
14. 佐藤 武：日本人の人間関係～ニュージーランドの滞在経験から～. 「いのちの電話」講習会、平成 19 年 12 月 15 日、佐賀.
15. 佐藤 武：日本人の人間関係（2）～ニュージーランドの滞在経験から～. 「いのちの電話」講習会、平成 20 年 1 月 14 日、佐賀.
16. 佐藤 武：ニュージーランドから戻ってきて. NBC ラジオ佐賀、平成 19 年 12 月 20 日、佐賀.
17. 佐藤 武：佐賀新聞文化セミナー「日本人のサイコセラピー～ニュージーランドの滞在経験から～」. エスプラッツ、平成 20 年 1 月 7 日、1 月 21 日、2 月 4 日、2 月 18 日、3 月 3 日、3 月 17 日、佐賀.
18. 佐藤 武：日本人の人間関係～ニュージーランドの滞在経験から～. 平成 20 年 1 月 31 日、熊本大学医学部、熊本.
19. 佐藤 武：イブニングセミナー 大学生に見られるうつ状態における対人関係および両親による影響. 第 47 回日本心身医学会九州地方会. 平成 20 年 2 月 8 日、福岡.
20. 佐藤 武：こころアレルギー. NBC ラジオ佐賀、平成 20 年 2 月 21 日、佐賀.
21. 佐藤 武：こころアレルギーとその克服法. 佐賀県立武雄青陵高校、平成 20 年 3

月6日、佐賀.

3. 学術報告

[著書・総説]

1. 佐藤 武：第3章 精神神経系疾患. 厚生労働省カリキュラムに則った研修医のための卒後臨床研修ハンドブック (編集:福井次矢)、永井書店、東京, pp.491-497, 2007.
2. 佐藤 武：精神保健・医療. 厚生労働省カリキュラムに則った研修医のための卒後臨床研修ハンドブック (編集:福井次矢)、永井書店、東京, pp589-594, 2007.
3. 佐藤 武：第3節 メンタルヘルス等の対処に関する基礎的・基本的知識. 学生支援相談必携, 学生文化創造、東京、pp167-183, 2007.
4. 木道圭子、井上晃男、野出孝一：先天性心膜欠損症 (完全・不完全). 日本臨床 (別冊 循環器症候群 (IV) -その他の循環器疾患を含めて- 第2版. pp142-144, 2008.
5. 永松美雪、尾崎岩太、武富弥栄子、佐藤 武：思春期の子どもをもつ親への HIV と性に関するプログラムの実態. 日本エイズ学会誌 9:158-166, 2007.
6. 佐藤 武：心因性視覚障害. 眼科と経営 18:24, 2007.
7. 佐藤 武：アルコール依存症 (中等症). 総合臨床 2008 (印刷中)

[研究・症例報告]

1. Maeno T, Inoue K, Yamada K, Maeno T, Sato T: Indicators of a major depressive episode in primary care patients with a chief complaint of headache Headache 47(9):1303-10, 2007.
2. 児玉幸子、佐藤 武、新地浩一：多文化間において比較した日本人のメンタルヘルスの特徴-留学生がよりよい大学生活を送るために-. 第28回全国メンタルヘルス研究会報告書, pp73-76, 2007.
3. Nagamatsu M, Saito H, Sato T: Parent-Adolescent Relationship and Adolescent's Sexual Behavior: Factors Associated with Gender Differences in Parent-Adolescent Relationships to Delay First Intercourse. J Sch Health (in print).
4. Sato T, Yasumi K, Kageyama J: Depression, interpersonal relationships, and parental influence among college students in Japan. 第29回全国大学メンタルヘ

ルス研究会報告書 (in print)

5. Sato T, Kodama S: Development of College Mental Health Questionnaire for psychological screening at the entrance of college. 第 29 回全国大学メンタルヘルス研究会報告書 (in print)
6. Yamada K, Waza K, Maeno T, Sato T: Under-diagnosis of alcohol-related problems and depression in a family practice. Asia Pacific Family Medicine (under review)
7. Nagamatsu M, Sato T: Factors associated with gender differences that influenced Japanese adolescents' first experience of sexual intercourse: Family and other environment factors. J Sch Health (under review).
8. Nagamatsu M, Sato T: The Effect of HIV Prevention Program to Japanese adolescents and guardians: Support by group educations, a video and health letters. J Sch Health (in preparation).
9. 佐藤 武: 私のインシデント・ノート①早すぎる退院. Medical Doctor 6月号 VI-VII, 2007.
10. 永田華千代、藤井宏彦、赤池紀生、田中永一郎、竹生政資、佐藤 武、中野正博、片平起句、福嶋昭子: 褥婦の下肢浮腫軽減のための下肢マッサージの検討. ペリネイタルケア 26:1051-1055, 2007.

[その他]

1. 佐藤 武: こころの病の巣—カルチャーと触れ合う. 佐賀新聞「ろんだん佐賀 (平成 19 年 4 月 10 日)、p 2, 2007.
2. 佐藤 武: うつについて知ろう・うつ予防の 10 か条. 佐賀新聞 fit+ α (平成 19 年 5 月 18 日号)
3. 木道圭子: フィットクリニック～心とからだ～「高血圧」. 佐賀新聞 fit+ α (平成 20 年 2 月 1 日号)
4. 佐藤 武: 男性のうつと女性のうつ. ハートの海 30:2-3, 2008.

4. 学会発表

- 1) 江藤敏治、林田雅希、佐藤 武: 大学保健施設におけるヒヤリハット. 第 45 回全

国大学保健管理研究集会、平成 19 年 10 月 10 日～11 日、大分.

- 2) 岩本利恵、佐藤 武：自己超越傾向尺度の信頼性と妥当性の検討. 第 20 回日本サイコオンコロジー学会総会、平成 19 年 11 月 29 日～30 日、札幌.
- 3) Sato T, Yasumi K, Kageyama J: Depression, interpersonal relationships, and parental influence among college students in Japan. 第 29 回全国大学メンタルヘルス研究会、平成 20 年 1 月 24 日～25 日、東京.
- 4) Sato T, Kodama S: Development of College Mental Health Questionnaire for psychological screening at the entrance of college. 第 29 回全国大学メンタルヘルス研究会、平成 20 年 1 月 24 日～25 日、東京.

5. その他 (座長・司会など)

- 1) 佐藤 武：座長「リウマチ・感染症 (E-21～E-23)」. 第 20 回日本総合病院精神医学会総会、平成 19 年 11 月 30 日—12 月 1 日、札幌.
- 2) 佐藤 武：司会「一般研究発表 (I)」. 第 29 回全国メンタルヘルス研究会、平成 20 年 1 月 24 日～25 日、東京.
- 3) 佐藤 武：司会「こころの健康 (石田重信先生)」, Dr が教える健康で長生きのコツ、佐賀県医師会健康スポーツ医部会・市民公開講座、平成 20 年 2 月 16 日、佐賀

6. 地域貢献・国際貢献

1. 佐藤 武：「プライマリ・ケアにおけるうつ病および自殺予防に関する国際比較研究」
ニュージーランド招聘研究員 (日本学術振興会推薦)、オタゴ大学医学部ウェリングトン校 (平成 19 年 8 月 1 日～同年 10 月 30 日)、ニュージーランド.

7. 科学研究費補助金

1. 基盤研究 (C) 研究分担者 (佐藤 武)：精神科的早期介入と偏見除去のための臨床研修医への短期教育法の効果に関する介入研究 (平成 19 年度～平成 21 年度).
2. 平成 19 年度科学研究費補助金インセンティブ (佐藤 武)：大学メンタルヘルススクリーニング票の開発と国際比較 (平成 19 年度・佐賀大学)
3. 基盤研究 (C) 研究分担者 (佐藤 武)：死の教育について (平成 19 年度～平成 21 年度).

<鍋島キャンパス>

1. 講義

1. 医学科 3年 ユニット4 講義 内分泌性高血圧
2. 医学科 4年 臨床入門 実習の安全管理

2. 学術報告

[著書]

1. 尾崎岩太、浜島弘史、中島麻友美、張浩、松橋幸子、江口有一郎、安武努、水田敏彦、藤本一眞. 細胞外マトリックス受容体インテグリンを介した肝癌細胞の増殖制御. 第14回浜名湖シンポジウム記録集 消化器発癌における炎症・再生・細胞応答の悪割. P46-47. 2007. アークメディア (東京)

[原著論文]

1. Ozaki I, Zhang H, Mizuta T, Ide Y, Eguchi Y, Yasutake Y, Sakamaki T, Pestell RG, Yamamoto K. Menatetrenoen, a vitamin K2 analogue, inhibits hepatocellular carcinoma cells by suppressing cyclin D1 expression through the NF- κ B activation inhibition. Clin Cancer Res 2007; 13: 2236-45.
2. Kawaguchi Y, Mizuta T, Takahashi K, Iwane S, Ario K, Kawazoe H, Hamaoka K, Eguchi Y, Yasutake T, Shigematsu H, Kawazoe S, Fukushima N, Ozaki I, Fujimoto K. High-dose vitamin E and C supplementation prevents ribavirin-induced hemolytic anemia in patients with hepatitis C. Hepatol Res 2007; 37: 317-24..
3. Matsubashi S, Narisawa Y, Ozaki I, Mizuta T. Expression patterns of programmed cell death 4 protein in normal human skin and some representative skin lesions. Exp Dermatol 2007; 16: 179-84.
4. Kawazoe H, Eguchi Y, Mizuta T, Yasutake T, Ozaki I, Shimonishi T, Miyazaki K, Tamai T, Kato A, Kudo S, Fujimoto K. Radiofrequency ablation with the real-time virtual sonography system for treating hepatocellular carcinoma difficult to detect by ultrasonography. J Clin Biochem Nutr 2007; 40: 66-72.
5. Tanaka K, Hara M, Sakamoto T, Higaki Y, Mizuta T, Eguchi Y, Yasutake T, Ozaki I, Yamamoto K, Onohara S, Kawazoe S, Shigematsu H, Koizumi S. Inverse association

between coffee drinking and the risk of hepatocellular carcinoma: a case-control study in Japan. *Cancer Sci* 2007; 98: 214-8.

6. 有尾啓介、水田敏彦、秋山巧、岩根紳治、江口有一郎、安武努、尾崎岩太、藤本一眞、
当院における肝臓に対する RFA 長期予後成績と予後関連因子. *医学と薬学* 2007; 57:
50-52.

〔総説〕

1. 永松美雪、尾崎岩太、武富弥栄子、佐藤武. 思春期の子供を持つ親への HIV と性に関するプログラムの実態. *日本エイズ学会誌* 2007; 9: 158-66.
2. 水田敏彦、尾崎岩太. 肝細胞癌とビタミン K. *Pharma Medica* 2007; 25: 123-7.
3. 水田敏彦、尾崎岩太. ビタミン K の新規臨床応用—肝臓—. *Clinical Calcium* 2007;
43: 1693-99.

〔症例報告〕

1. 安武努、長友大輔、水田敏彦、江口有一郎、熊谷貴文、有尾啓介、尾崎岩太、久野健夫、藤本一眞. 劇症型で発症し、不幸な転帰をとった遅発型オルニチントランスカルバミラーゼ欠損症の 1 例. *日消誌* 2007; 104: 1752-57.

3. 学会発表

1. 尾崎岩太、浜島弘史、張浩、井手康史、江口有一郎、安武努、水田敏彦. 細胞外マトリックス受容体インテグリンを介した肝臓細胞の増殖制御. 第 43 回日本肝臓学会総会 2007. 5. 31-6. 1 (東京) *肝臓* 2007; 48(Suppl 1): A174.
2. 尾崎岩太、河口康典、江口有一郎、平井賢治、山本匡介、水田敏彦. 佐賀県における肝炎ウイルス感染者の推移: 佐賀県肝臓検診の結果から. 第 37 回日本肝臓学会西部会 2007. 12. 7-8 (長崎) *肝臓* 2007; 48(Suppl3): A559.
3. 尾崎岩太、武富弥栄子、長澤宣之、黒岩淑子、江村正、市場正良、岡崎幸生、十時忠秀、福島雅子、永渕久子、木道圭子、佐藤武. 大学医学部職員の勤務状況—疲労蓄積度調査から. 第 45 回全国大学保健管理研究集会 2007. 10. 10-11 (大分) *Campus Health* 2007; 44: 76.
4. 有尾啓介、水田敏彦、河口康典、松延亜紀、大座紀子、秋山巧、岩根紳治、安武努、

- 江口有一郎, 尾崎岩太, 小野尚文, 江口尚久, 藤本一眞. 高ウイルス量のC型慢性肝炎ウイルスに対するリバビリン併用 IFN- β 短期連日投与の検討. 第93回日本消化器病学会総会 2007. 4. 19-21 (青森) 日本消化器病学会雑誌 2007; 104(Suppl): 212.
5. 岩根紳治, 江口有一郎, 秋山巧, 有尾啓介, 安武努, 尾崎岩太, 水田敏彦, 藤本一眞. 化学療法時の予防的ラミブジン投与終了後にB型肝炎急性増悪を認めた一例. 第93回日本消化器病学会総会 2007. 4. 19-21 (青森) 日本消化器病学会雑誌 2007; 104(Suppl): 201.
6. 大座紀子, 石橋絵理子, 水田敏彦, 江口有一郎, 安武努, 岩根紳治, 秋山巧, 有尾啓介, 尾崎岩太, 藤本一眞. 血清ALT値正常C型慢性肝炎患者は内臓脂肪蓄積が少ない. 第43回日本肝臓学会総会 2007. 5. 31-6. 1 (東京) 肝臓 2007; 48(Suppl 1): A191.
7. 有尾啓介, 水田敏彦, 岩根紳治, 秋山巧, 江口有一郎, 安武努, 尾崎岩太, 藤本一眞. 肝臓に対するラジオ波治療の予後因子の検討-特に生活習慣の関与について-第43回日本肝臓学会総会 2007. 5. 31-6. 1 (東京) 肝臓 2007; 48(Suppl 1): A231.
8. 水田敏彦, 江口有一郎, 有尾啓介, 安武努, 岩根紳治, 秋山巧, 尾崎岩太. C型慢性肝炎の進展およびIFN治療効果における全身的インスリン抵抗性の重要性. 第11回日本肝臓学会大会 2007. 10. 18-19 (神戸) 肝臓 2007; 48(Suppl 2): A399.
9. 有尾啓介, 水田敏彦, 秋山巧, 岩根紳治, 江口有一郎, 安武努, 尾崎岩太, 藤本一眞. 肥満とRA系降圧剤は肝臓治療の予後に影響を与える. 第11回日本肝臓学会大会 2007. 10. 18-19 (神戸) 肝臓 2007; 48(Suppl 2): A460.
10. Ide Y, Zhang H, Mizuta T, Eguchi Y, Yasutake T, Hisatomi A, Ozaki I. Inhibition of MMPs expression by vitamin K2 through PKC pathway in human HCC cells. 17th Asian Pacific Association for the Study of the Liver conference 2007. 3. 27-30 (Kyoto) Hepatol Int 2007; 1: 88.
11. Kawazoe S, Takahashi H, Kawaguchi Y, Shigematsu H, Mizuta T, Ozaki I. Radiofrequency ablation therapy for HCC over 3 nodules and over 30 mm in size. 17th Asian Pacific Association for the Study of the Liver conference 2007. 3. 27-30 (Kyoto) Hepatol Int 2007; 1: 188.
12. Eguchi Y, Ishibashi E, Matsunobu A, Oza N, Kitajima Y, Mizuta T, Ozaki I, Iwakiri R, Hisatomi A, Ono N, Eguchi T, Fujimoto K. Insulin resistance in skeletal muscle is associated with steatosis in non-alcoholic fatty liver. 17th Asian Pacific

Association for the Study of the Liver conference 2007. 3. 27-30 (Kyoto) *Hepatol Int* 2007; 1: 220.

13. Ide Y, Zhang H, Mizuta T, Eguchi Y, Yasutake T, Hisatomi A, Ozaki I. Inhibition of MMPs expression by vitamin K2 through PKC pathway in human hepatocellular carcinoma cells. 42nd Annual Meeting of the European Association for the Study of the Liver 2007. 4. 11-15 (Barcelona) *J Hepatol* 2007; 46(Suppl 1): 360.

14. Mizuta T, Eguchi Y, Yasutake T, Ario K, Iwane S, Akiyama T, Ide Y, Ozaki I, Fujimoto K. Systemic insulin resistance influences hepatic inflammation in patients with chronic hepatitis C. 42nd Annual Meeting of the European Association for the Study of the Liver 2007. 4. 11-15 (Barcelona) *J Hepatol* 2007; 46(Suppl 1): 550.

15. Mizuta T, Eguchi Y, Kawaguchi Y, Ario K, Takahashi H, Iwane S, Oza N, Ozaki I. Whole body, not only liver, insulin sensitivity is strongly associated with an early and sustained virologic response to peg-interferon plus ribavirin treatment in patients with chronic hepatitis C genotype 1b and high viral load. 58th Annual Meeting of the American Association of the Study of the Liver Diseases. 2007. 11. 2-6 (Boston) *Hepatology* 2007; 46(Suppl): 298.

16. Kawaguchi Y, Mizuta T, Eguchi Y, Yasutake T, Ario K, Takahashi H, Iwane S, Ozaki I. Eradication of HCV by interferon leads to improvements in whole-body insulin sensitivity. 58th Annual Meeting of the American Association of the Study of the Liver Diseases. 2007. 11. 2-6 (Boston) *Hepatology* 2007; 46(Suppl): 298.

17. Hamajima H, Ozaki I, Nakashima M, Xia J, Mizuta T, Matsuhashi S. Regulation of programmed cell death 4 (PDCD4) by protein kinase C. BMB2007(第30回日本分子生物学会年会・第80回日本生化学学会大会合同大会) ワークショップ: PDCD4 と癌. 2007. 12. 11-15 (横浜) BMB2007 講演要旨集 p128.

18. Ozaki I. Regulation of tumor suppressor PDCD4 by transforming growth factor- β 1 and extracellular matrix integrin in human hepatocellular carcinoma. BMB2007(第30回日本分子生物学会年会・第80回日本生化学学会大会合同大会) ワークショップ: PDCD4 と癌. 2007. 12. 11-15 (横浜) BMB2007 講演要旨集 p128.

[研究会等]

1. 尾崎岩太、川口康典、江口有一郎、平井賢治、水田敏彦. 佐賀県の抗 HCV 抗体陽性者の推移からみた肝臓予防対策. 第 9 回九州肝臓研究会. 2007. 10. 13 (福岡)

4. 講演

1. 尾崎岩太. 佐賀県における肝疾患の現状:対策と課題. 平成 18 年度 C 型肝炎等に関する保健指導従事者研修会 2007. 2. 21. 伊万里保健福祉事務所.
2. 尾崎岩太. メタボリック・シンドローム. 平成 18 年度環境安全衛生管理室講演会 2007. 2. 22. 佐賀大学本庄キャンパス
3. 尾崎岩太. 佐賀県における肝疾患対策の現状. 佐賀県県民公開講座:肝がんは予防できる! 2007. 5. 20 アバンセ(佐賀市)
4. 尾崎岩太. 佐賀県肝臓検診からみた今後の肝臓対策への提言. 第 94 回佐賀県肝臓懇話会 2007. 8. 31. マリトピア(佐賀市)

Ⅲ 委員会活動

(佐藤)

保健管理センター運営委員

大学教育委員会 (オブザーバー)

学生委員会 (オブザーバー)

入試委員

遺伝子組み換え委員

医学系研究科委員

施設マネジメント委員

学生相談支援部門委員

教育室会議委員

附属中学校・学校保健委員

附属特別支援学校・学校保健委員

(尾崎)

佐賀県肝疾患対策委員会委員長

佐賀大学環境安全衛生管理室副室長 (衛生部門)

佐賀大学安全衛生管理委員会委員

佐賀大学医学部安全衛生委員会委員

佐賀大学ハラスメント等相談委員

佐賀大学動物実験委員会委員

佐賀大学医学部附属病院放射線障害防止委員会委員

佐賀大学エコアクション連絡会議委員

佐賀大学医学部及び附属病院エコアクション 21 委員会委員

佐賀大学医学部附属病院感制御部会議メンバー

佐賀大学ハラスメント相談員

(木道)

保健管理センター運営委員

佐賀大学安全衛生管理委員会委員

佐賀大学ハラスメント相談委員

平成 20 年度 学生の健康管理実施計画(案)

(1) 定期健康診断

(検査項目)

○全員を対象

胸部X線、血圧、検尿、身体計測

○新入生を対象

胸部X線、血圧、検尿、身体計測、心電図、内科検診

○外国人留学生を対象

胸部X線、血圧、検尿、身体計測

心電図、内科検診、血液検査

* 医学部学生については一部学生に血液検査実施

(2) 新入生健康調査

健康調査票集計

健康相談 (前期・後期)

(3) 感染症対策

麻疹・風疹・流行性耳下腺炎・水痘抗体検査及びワクチン接種

(鍋島キャンパス医学部新入生)

麻疹抗体検査(本庄キャンパス教育実習・介護実習等参加者)

(4) 外国人留学生後期入学者健康診断

(5) スポーツ学生健康診断 (前期・後期)(本庄のみ)

(6) 特別健康診断 (放射線業務従事者 年2回)

(7) 健康相談

(8) 健康診断証明書発行

(9) 応急処置

(10) 保健指導

医学部における学生健康診断検査項目およびワクチン接種対象学年

	身長・体重	尿検査	血圧	視力検査	胸部X線検査	内科診察	心電図	聴力検査	血液検査	☆ ムンプス抗体検査	☆ 麻疹・風疹・水痘・種	◆ 接種 ムンプス・風疹・水痘・ワクチン	一般健康調査	B型肝炎ワクチン	☆ ワクチン	インフルエンザ	反応検査	ツベルクリン
医1年	○	○	○	○	◎	○	◎		◎	◎	△	◎			△		◎	
医2年	○	○	○	○	○	○									△			
医3年	○	○	○	○	○	○									△			
医4年	○	○	○	○	○	○			○					○	△			
医5年	○	○	○	○	◎	○									◎		○	
医6年	○	○	○	○	○	○									△			
看護1年	○	○	○	○	◎	○	◎		◎	◎	△	◎			△		◎	
看護2年	○	○	○	○	◎	○			○					○	◎			
看護3年	○	○	○	○	◎	○									◎		○	
看護4年	○	○	○	○	○	○		△							△			
大学院	○	○	○	○	○	○			*○					△	△		○	

- ◎ 必須項目
- 全員実施項目
- △ 希望者のみ実施
- ☆ 個人負担で実施する項目
- ◆ 一部後援会補助で実施する項目

*○ = 大学院血液検査は新入生とRI従事者のみ対象

平成 20 年度 職員の健康管理実施計画(案)

(1) 一般定期健康診断

全職員を対象

胸部X線、血圧、検尿、身体計測(聴力を含む)

血液検査、心電図、内科診察

(検査については業者委託である)

(2) 雇入れ健康診断

(3) 特定業務従事者健康診断・特殊業務健康診断 (年 2 回)

(4) 胃がん検診・便潜血反応検査

(5) 海外派遣者健康診断

(6) 健康相談 (佐賀大学メンタルヘルス相談窓口)

(7) 応急処置

(8) 保健指導

(9) ツベルクリン検査・インフルエンザ予防接種(医学部のみ)

平成20年度 佐賀大学定期健康診断日程(案)

月 日	曜 日	対 象 学 部・学年	対象	対象人数	健診時間	
4月4日	金	理工学部(理学系)・医学部・農学部(午前) 文化教育学部・経済学部(午後)	男子	551	9:00~16:00	
4月5日	土	文化教育学部・医学部(午前) 経済学部・理工学部・農学部(午後)	女子	568	9:00~16:00	
4月7日	月	理工学部(工学系) 14:00~指定日にこれない学生(男・女)	男子	330	9:00~16:00	
4月8日	火	医学部大学院	全学年	90	13:00~16:00	*
4月9日	水	医学部(医学科)	4年	105	10:00~12:00	*
4月10日	木	医学部(看護学科)	2. 4年	130	9:00~11:00	*
		医学部(医学科)	2. 3年	190	13:00~16:00	*
4月14日	月	文教・経済・農学部 4年男子	男子	459	12:00~16:00	
4月15日	火	理工学部 4年男子	男子	650	12:00~16:00	
4月16日	水	全学部 4年女子	女子	488	12:00~16:00	
4月17日	木	大学院2. 3年(全学部)	男子	272	12:00~16:00	
4月18日	金	大学院1年・研究生 (全学部)	男子	300	12:00~16:00	
4月21日	月	理工学部 3年男子	男子	472	12:00~16:00	
4月22日	火	文教・経済・農学部 3年男子	男子	374	12:00~16:00	
4月23日	水	全学部 3年女子	女子	421	12:00~16:00	
4月24日	木	全学部 2年女子	女子	470	12:00~16:00	
4月25日	金	文教・経済・農学部 2年男子	男子	329	12:00~16:00	
4月28日	月	理工学部 2年男子	男子	455	12:00~16:00	
4月30日	火	大学院1. 2. 3年・研究生(全学部)女子	女子	100	12:00~16:00	
5月21日	水	外国人留学生(女子)	女子	100	8:30~12:30	
5月22日	木	外国人留学生(男子)	男子	200	8:30~12:30	
6月4日	水	直接撮影 (11:30 ~ 14:30)	指示され た学生	50	11:30~14:30	
7月16日	水	看護科	3年	60	13:00~15:00	*
H21年1月15日	火	医学科	5年	95	14:00~16:00	*
H21年3月5日	水	医学科	6年	95	13:00~15:00	*

* は鍋島キャンパスにて実施

佐賀大学保健管理センター

自己点検評価報告書

2008年3月末日 発行

編集発行 佐賀大学保健管理センター
佐賀大学学生生活課

〒840-8502 佐賀市本庄町1番地

電話 0952-28-8181

ファックス 0952-28-8184